

(社)日本鑄造工学会「生型砂管理技術の再構築Ⅱ」研究部会&シンポジウム  
第6回研究部会議事録(案)

日時：2016年11月4日(木) 10:30~17:00

場所：ウインクあいち 1101 会議室(〒452-0002 名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

出席者：佐藤部会長、橋本(前部会長,新東工業)、田島(広島大学大学院)、戸高(NOK)、池永・高戸(KANAMORI)、田中(クボタ)、井上・加藤(虹技)、西野(コマツキャステックス)、田中(コヤマ)、落岩(JFE 継手)、小倉(新東工業)、永田(大銑産業)、藤井(大洋マシナリー)、樋口(中央可鍛工業)、枝根(ツチヨシ産業)、市川(土岐可鍛工業)、伊藤・荻野(浜北工業)、前野(日立金属)、高橋(福島製鋼)、寺島(豊洋)、福田(マツバラ)、西原(森川産業)、森川(森川鉄工)、栗熊(アドバイザー、栗熊技術)、軍司(アドバイザー、瓢屋)、前田(幹事 大同大)、川島(幹事 マツバラ)、曾根(幹事 瓢屋)

以上 31 名(敬称略, 順不同)

議事

1. 平成 28 年 生型研究部会シンポジウム

第 6 回研究部会は前部会「生型砂の管理技術の再構築」をテーマとした活動報告シンポジウムを兼ねて開催された。なお同シンポジウムは昨年 12 月 18 日、早稲田大学で行われたが、名古屋地区での開催要望が多く、再度開催された。

2. 資料

研究報告 117 「生型砂管理技術の再構築に関する研究」2015 年(H27)12 月 の内容に基づき各発表が行われた。

3. プログラム

10:30~10:35 開会の挨拶

10:35~11:00 部会活動報告および最近の技術動向

前部会長 橋本邦弘氏

11:10~12:00 生砂管理に関する基礎的考察

部会長 佐藤和則氏

13:00~14:45 <砂管理への各社の最新取り組み事例>

虹技株式会社

井上直治氏

株式会社コヤマ

田中直也氏

中央可鍛工業株式会社

樋口茂氏

株式会社クボタ

松本圭司氏

コマツキャステックス株式会社

西野剛氏

日立金属株式会社

前野佑太氏

15:00~16:55 <新しい管理技術へ向けての基礎技術>

「砂型造型機構に関する考察」

大同大学

前田安郭教授

「圧粉体の充填構造について」

広島大学

田島俊造教授

「青森県砂の鑄物砂への適用」

株式会社瓢屋

曾根孝明氏

「シリカプログラムにおけるノルム補正法」

株式会社ツチヨシ産業

枝根和也氏

「最新の水分コントロールシステムについて」

新東工業株式会社

小倉裕一氏

「鑄物砂流動性試験について」

株式会社マツバラ

川島浩一氏

16:55~17:00 閉会の挨拶

以上